

労働者の決意!

# 断固阻止

## 労働法制改悪

9/13

**STOP! 労基法改悪 NO! 過労死 緊急市民集会**  
高プロ制度導入・裁量労働制対象拡大に恐怖と怒り!

連合石狩地協・札幌地区連合会は9月13日18時30分より労働弁護団北海道ブロック等との共催で労働法制改悪に反対する集会「STOP! 労基法改悪」

長時間労働による過労自死の被害遺族からのメッセージを紹介する、島田弁護士と上田絵理弁護士。会場は怒りと静寂に包まれた。



今の政権担当者に労働法制改悪の口実を与えてはならない! 「みそぎ」「国民の信任」を振りかざした労働法制改悪議論突入は断固阻止しよう!

NO! 過労死緊急市民集会を開催しました。会場の北海道自治労会館には労働者・市民・行政関係者等約146名が参加しました。冒頭太田会長は次期国

会に労基法改悪を含む8本の法律を一括法案として審議するのは現政権の暴挙であるとしました。中でも高プロ制度や裁量労働制対象拡大の内容は2015年の提案内容と変わらぬ長時間労働による被害対象労働者を増やすための制度であるとし断固阻止しなくてはならないとしました。この後桑島弁護士から高プロ制度と裁量労働制対象拡大法案に含まれる無制限な長時間労働と過労死の危険性が説明されました。

長時間労働による被害報告では家族を過労自死により亡くした遺族、組合員の被害救済に立ちあがった労組や弁護士等から事例紹介がなされ内容の酷さと恐怖に会場から怒りの声が多く発せられました。札幌教組書記次長は教員の仕事への愛着と自己犠牲が職場を支えているが長時間労働の被害は深刻とし長時間労働根絶の取り組みが必要と訴えました。

さつぽろ版 クラシノソコアゲ 実現へ!

### 新年度予算編成へつなげる政策要求申し入れ



札幌市民の誰もが安心して働ける「まち」へ要求書を提出

札幌地区連合は9月11日、9分野114要求からなる2018年度札幌市予算編成へ向けた政策要求を秋元札幌市長に提出しました。

必要」と挨拶し、様々な連携を活用した要求課題の解決へその検討を求めました。要求書を受け取った秋元市長は「経済・雇用はまちづくりのベースであり、札幌独自の課題の議論は必要」との考えを示し、要求内容の精査と年明けの回答につなげたいと述べました。

### 衆議院が解散…総選挙が現実になり、団結が、政治を変える力になる!

衆議院の解散・総選挙が報じられています。私たちは幾度となく、感じてきた危機感があります。組合員ばかりではなく、若者やお母さん達にも広がりを見せ、反対の渦となった「安保関連法」。民主主義のプロセスを曲げてまで成立した「改正組織犯

罪処罰法」は、内心の自由、プライバシーの侵害等への不安がまだまだ払拭されていません。議論が

のでしうか。今日までの危機感を決して忘れてはならないと思えます。この危機感を拭き去るために、「働くことを軸とする安心社会の実現」へ、この解散・総選挙の動きをしつかりと注視していく必要があります。

### きれいな砂浜で笑顔の交流

#### 2017 ほんかいどうクリーンキャンペーン あそび〜ち石狩

連合石狩地協と各地区連合等で構成する実行委員会が主催となり、9月2日に石狩浜海水浴場の清掃ボランティア活動「ほんかいどうクリーンキャンペーン」を実施しました。組合員と家族を含め450名が短い夏の終わりを告げる浜風を受けながら、海岸の清掃作業に励みました。作業

終了後は、地元石狩地区連合の組合員が準備したジンギスカン・焼き鳥がふるまわれ、札幌地区連合青年委員会によるビンゴ大会で子どもたちは盛り上がりました。各組合で焼き肉の鍋を囲み、単組交流の「場」にもなっており、来年も家族を含めた多くの参加をお待ちしています。



親子仲良く共同作業



札幌市中央区北4条西12丁目ほくろビル2階 編集発行人 太田 聡 ☎210-0505 2017年 10月5日 380号 連合北海道札幌地区連合会

連合北海道札幌地区連合会ホームページ <http://hokkaido.jtuc-rengo.jp/spk-chiku/> QRコードで速報をチェック!

平和な社会を後世につなげるために! × 集团的自衛権、行使反対 × × 安保関連法、共謀罪の廃止を × 連合北海道札幌地区連合会